

町田グラウス山の会 公開講座

山の救急法講習会

山で仲間や周りの登山者が事故に遭い、ケガをしたら・・・

あなたは どうしますか？ 適切な応急処置ができますか？

ハイキングや登山など、山の中で事故に遭った場合、すぐに救助隊や救助ヘリ等が来られない場合が多くあります。その時、自分たちでできる応急処置の基本的な知識や技術を知っておくことが必要になります。山中における応急処置と救急法の基本を講義と実習を通じて学びます。

●日時 2019年6月29日(土) 午前9時30分～17時

●場所 町田市民フォーラム 3階和室

町田市原町田4-9-8 (サウスフロントタワー町田内)

●講師 藤柘 啓志 氏

(MFA<メディック・ファーストエイド>BasicPlusインストラクター)

●内容 山中における応急処置・救急法(講義と実習)

<午前>

(1) 安全確保・・・危険予知、アプローチ、感染防御、傷の洗浄、
出血量の認知、止血法

(2) 頸椎保護、ログリフト、ログロール、体位変換、異物除去

(3) 低体温症、心肺蘇生

<午後>

(4) 三角巾の利用法：円座／足首捻挫

(5) 固定法：サムスプリントの利用と応用

(6) 山での救急法シミュレーション

(7) 質疑応答

●定員 10名程度

●参加費 500円

●持参していただくもの 筆記用具、三角巾

●服装 講習は実技中心となりますので、動きやすい服装でご参加下さい。

●参加申し込み先 メールアドレス machida.grouse.alpine.club@gmail.com

または 会専用 FAX 03-6868-6923 (24時間OK) 町田グラウス山の会

●申し込み締め切り 2019年6月14日(金) 定員になり次第締め切ります

